



RELAY G10TII / G10 / G10S

パイロット・ガイド ▶

システムの概要

- 自宅でもオフィスでも、どこでも得られるワイヤレスの自由度
- セットアップ不要の簡単操作
- プレイスタイルに最適なチャンネルを自動的に選択
- フル充電で最大7時間の連続使用が可能です。
- チャンネル設定をマニュアルで行うことにより、複数のワイヤレスユニット(Relay G10SとRelay対応デバイスの場合)とのセットアップが可能。
- クラス内最高のサウンド・クオリティが得られる理由:
 - 24ビット非圧縮デジタル・トランスミッション
 - D/AおよびA/Dクラス最高のコンバーターによる、超低ノイズなトランスミッション(110dB以上のダイナミックレンジ)
- Relay G10は最大 15m(見通し)の伝送範囲、Relay G10Sは最大 40m

2.4GHzワイヤレス

Line 6® Relay®は2.4GHzワイヤレスシステムのため、他のRF送信器の近くにレシーバーを設置しないようにしてください。G10またはG10Sレシーバーは、他のRF送信機(Wi-Fiルーター等)から少なくとも3mの距離を置いて設置する事をお勧めします。

Relayシステムは、トランスミッターをドックするだけで自動的に最適なチャンネルを選択します(G10Sレシーバーの場合は、チャンネルセクターをあらかじめ**AUTO**に設定しておく必要があります)。

WiFi装置や他の2.4GHzワイヤレスチャンネルを変更した際は、少なくとも10秒間はレシーバーにトランスミッターをドックさせてください。

同梱品

RELAY G10TII

- Relay G10TIIトランスミッター
- パイロットガイドとエンドユーザー契約

RELAY G10

- Relay G10TIIトランスミッター (G10Rレシーバー単体製品には含まれません)
- Relay G10レシーバー
- USB-A→マイクロUSB-Bケーブル使用
- ユニバーサルUSB電源(5V-1A)キットと国際ACアダプターキット。(メーカー:Hon-Kwang Electric Co.,Ltd.およびモデル:HK-AP-050AZZZ-GP[zzz = 001~100])。付属のACアダプターは切断装置として機能します
- パイロットガイドとエンドユーザー契約

RELAY G10S

- Relay G10TIIトランスミッター (G10SRレシーバー単体製品には含まれません)
- Relay G10SRレシーバー
- 9VDC電源(メーカー:Shenzhen JingQuanHua&Everrise Intelligent Electric Co. Ltdおよびモデル (NSA5Ex-090050)
- USB-A→マイクロUSB-Bケーブル使用
- パイロットガイドとエンドユーザー契約



電源情報については、付属の追加の安全文書を参照してください。

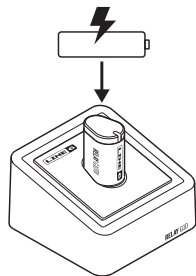


はじめに

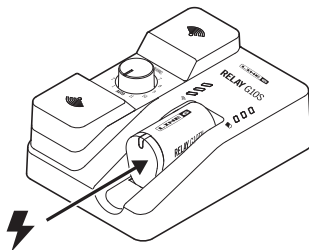
Relay G10IIトランスミッターを Relay G10またはG10Sレシーバーと使用する

1. Relay G10IIトランスミッターをレシーバードックにしっかりと差し込んでバッテリーを充電します。トランスミッターがフルに充電されるとLEDが緑色で点灯します。フル充電には約3時間かかります。
2. G10IIをレシーバーにドックさせている間、システムが周囲の環境をスキャンして自動的に最適なチャンネルを選択します。

これは、あらかじめG10SレシーバーのチャンネルセレクターをAUTOに設定しておく必要があります。

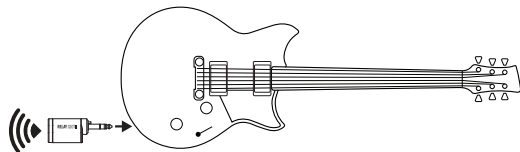


Relay G10

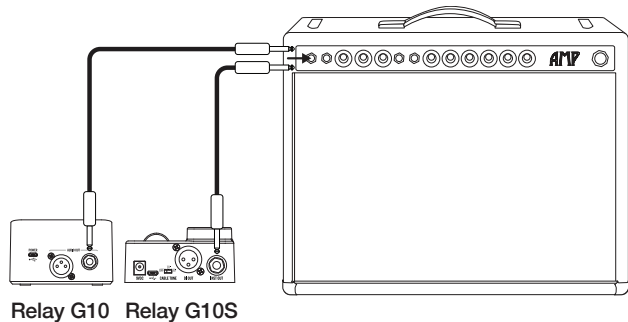


Relay G10S

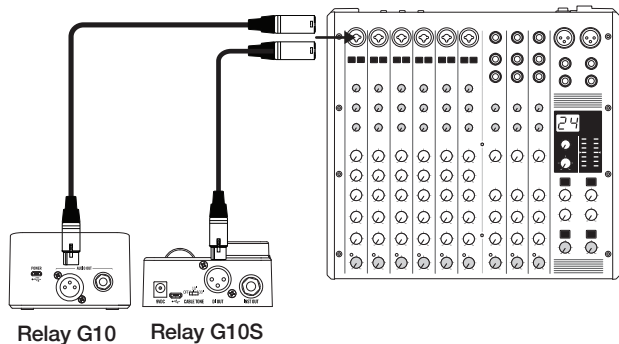
3. G10IIトランスミッターをギターに差し込みます。



4. 使用するデバイス専用の電源アダプターを使用してレシーバーを電源に接続します。レシーバーの Relay G10またはG10Sレシーバーの6.3mm出力端子をアンプまたはエフェクトユニットに接続します。



5. ベースやアコースティックギターでDIとして使用する場合は、Relay G10またはG10SレシーバーのXLR出力端子(DI OUT)をミキサーまたはオーディオインターフェースへ接続します。

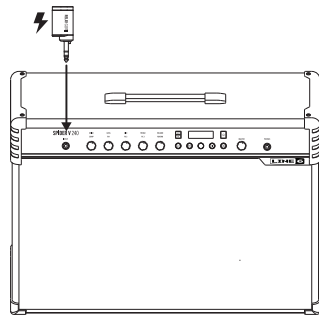


Relay G10TIIトランスミッターを Relay対応デバイスと使用する

Line 6ワイヤレスレシーバーとの互換性に加えて、Relay G10TIIトランスミッターは数モデル用意されている対応デバイスでも動作します。詳細は<https://line6.com/g10info/>をご覧ください。

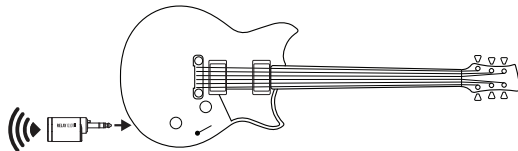
G10TIIをお手持ちのRelay対応デバイスと使用する場合は、以下の手順を参照してください。

1. Relay対応デバイスの電源をオンにして、Relay G10TIIを入力端子に差し込みます。

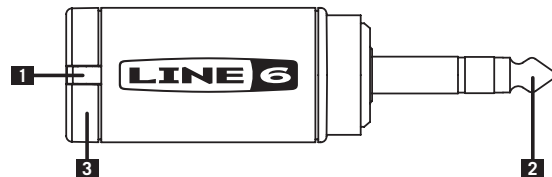


Relay対応デバイスからG10TIIトランスミッターへの充電が開始すると同時に、周囲をスキャンして自動的に最適なワイヤレスチャンネルと周波数を選択します。

2. フルに充電されてからG10TIIトランスミッターをギターに差し込みます。詳細は Relay対応デバイスの取扱説明書を参照してください。



Relay G10TIIIトランスミッターの詳細



1. **バッテリーの状態** - トランスミッターの電源を入れた際に、バッテリー使用で操作時間が30分以上可能な場合、このLEDが緑色で点灯します。操作可能時間が30分を下回ると、LED が赤色で点滅します。LEDの状態に関する詳細は、6ページ、「G10TIIIトランスミッターについての重要な情報」をご覧ください。

トランスミッターをレシーバーへ接続した際、LEDの赤色の点滅はバッテリーでの動作時間が30分を下回ることを意味し、緑色の点滅は30分以上、緑色の点灯はフルに充電されていることを意味します。フル充電には約3時間かかります。

2. **6.3mmプラグ** - 楽器に差し込みます。
3. **アンテナ** - 調整済みの内蔵アンテナは、通常の使用において損傷、変形することはありません。性能を十分に発揮させるためにも、金属製のシートやアクセサリでアンテナを覆ったり、パフォーマーの身体がアンテナに接触しないように注意してください。

スリープモード - オーディオ入力を検出しない状態が4分間継続すると、バッテリーの消費を節約するためにスリープモードに入ります。楽器が演奏されるとトランスミッターは自動的に起動します。

G10TIIトランスミッターについての重要な情報

- G10TIIトランスミッターを充電する際は、10°C~30°Cの温度条件下で行うことを推奨します。
- G10TIIトランスミッターを動作させる際は、0~50°Cの温度条件下で行うことを推奨します。
- Line 6は、リチウムイオン電池の最善の措置として、G10TIIトランスミッターの充電を少なくとも6ヶ月ごとに行うことを推奨します。

レシーバーにドックさせたG10TIIトランスミッター*	
LEDの状態	動作状態
赤色(ゆっくり点滅)	充電中、バッテリー使用可能時間は30分未満 [†]
緑色(ゆっくり点滅)	充電中、バッテリー使用可能時間は30分以上
緑色(点灯)	フルに充電済み [‡]
薄暗い赤色/ピンク色 消灯間近	G10TIIが正しくドックされていない。一度ドックを外してから再びドックさせます
赤色(速く3回点滅)	上限温度を超えたことによりG10TIIの充電は停止されました。温度が10~30°Cに戻ってから5分経過後に充電が再開します [§]
オレンジ色(点灯)	ドックされてMacまたはPCに接続済み。ファームウェアの更新中。
オフ	レシーバーの電源が入っていない(レシーバーの電源がオフになっていると、トランスミッターは4分後にスリープモードに入ります)。

G10TIIIトランスミッター (楽器と接続済み)

LEDの状態	動作状態
緑色 (点灯)	送信中。バッテリー使用可能時間は30分以上。
赤色 (ゆっくり点滅)	送信中、バッテリー使用可能時間は30分未満。
オフ	楽器に接続されている、バッテリーの残量が不足していて送信できない。または、楽器との接続が外れています。

* G10TIIをレシーバーまたはRelay対応デバイスにドックさせると、現在のバッテリーの状態に応じてG10TII LEDが黄色、緑色、赤色を示します。これに続いて、4回の点滅 (赤色) でデバイスの初期化を知らせます。これが完了すると、G10TII LEDでバッテリー残量の表示が行われます。

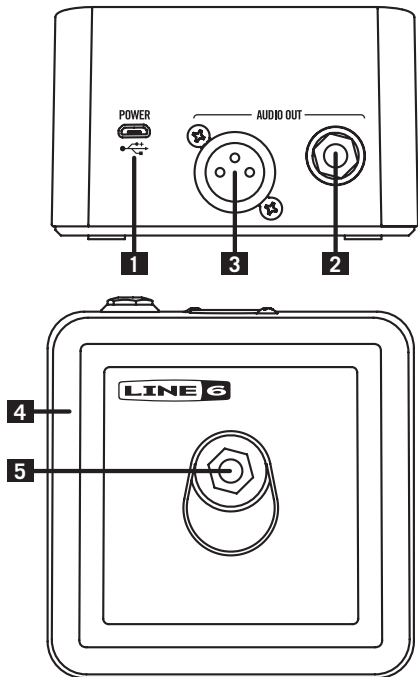
† バッテリー残量を示す全ての数値は全ておおよその値であり、LEDが示す実際のバッテリーの残量は、充電の都度わずかに異なる場合があります。G10TIIが赤色で点滅している場合、バッテリーの残り時間は約60分です。

* G10TIIがフルに充電され (緑色で点灯)、そのまま充電器にドックさせて放置すると、再びG10T LEDが緑色で点滅することがあります。これは、G10TIIの充電がフルになった後にわずかに放電するため、再び完全に充電されるまではLEDが緑色で点滅するという正常な動作です。


§ ロックアウト表示が10分以上続く場合は、充電を停止して、涼しい環境で再試行してください。

|| G10TIIIに送信する十分なパワーがある状態で楽器へ接続し、オーディオが検出されると、LEDは赤色で5回の点滅パターンで知らせます。これは正常な動作です。

Relay G10レシーバーの詳細



1. **マイクロUSB** - 専用DC5V DC/1A電源とファームウェアの更新に使用します。
2. **出力A** - 性能をフルに発揮する6.3mmのアンバランス型アウトプットは、ギター、ベースアンプ、ストンプボックス、またはマルチエフェクトインプットへ信号を送ります。
3. **出力B** - ミキシングコンソール、PAシステム、オーディオインターフェースなどへの接続を目的としたXLRバランス型フルパフォーマンス出力。
4. **LED ハロ** - マルチカラーLEDハロは、トランスミッターのバッテリーとラジオの状態を表示します。G10TまたはG10TIトランスミッター側からの良好な無線信号を受信すると、ハロは白色で点灯します。トランスミッターのバッテリー残量で動作可能時間が 30 分以下になると、ハロは赤色で点滅します。白色で点滅するハロは、トランスミッター側からの信号を受信していない事を意味します。*
5. **トランスミッター・インプット** - トランスミッターを充電する際、およびチャンネル選択を実行する際はここへ接続します。

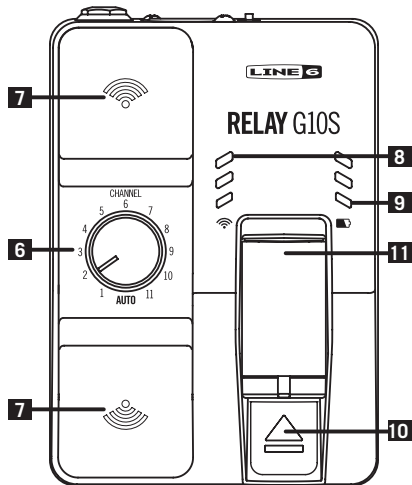
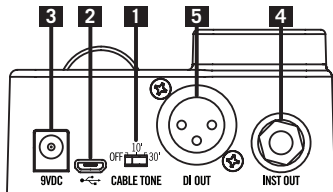
 **注意:** システムのLEDの状態に関する詳細は[9ページ](#)、「[G10レシーバーの詳細](#)」をご覧ください。

G10レシーバーの詳細


G10レシーバー(G10TまたはG10TIIトランスミッターがドックされている)	
LEDの状態	動作状態
白色(点灯)	G10TまたはG10IIを充電中またはフルに充電済み。
白色(点滅)	システムが自動スキャンを行い、チャンネルを変更中。
赤色(点滅)	G10TまたはG10IIが正しくドックされていません。一度ドックを外してから再びドックさせてください。
ピンク色(パルス点灯)	MacまたはPCに接続後、Line 6 Updaterを開いた状態。
ピンク色(点灯)	MacまたはPCに接続後、ファームウェアの更新中。
オフ	レシーバーに電源が送られていない。

G10レシーバー(G10TまたはG10TIIトランスミッターがドックされていない)	
LEDの状態	動作状態
白色(点灯)	送信を受信、使用可能時間は30分以上。
赤色(ゆっくり点滅)	送信を受信、使用可能時間は30分未満。
白色(パルス点灯)	レシーバーはオンになっているが、トランスミッターからの信号を受信しない。
白色(点滅)	送信がドロップアウト (RFミュート)。
オフ	レシーバーに電源が送られていない。

Relay G10Sレシーバーの詳細



1. **CABLE TONE** - 楽器をケーブルでペダルまたはアンプに接続すると、ケーブルの長さに応じてサウンドが変化します。CABLE TONE機能は、3または10mのケーブル特有のキャラクターをサウンドに加えることができます。
2. **マイクロUSB** - ファームウェアを更新する際、または電源オプションとして使用します。
3. **9V DC電源** - 一次DC(9V DC / 500mA)電源に使用します。付属のACアダプターは切断装置として機能します。
4. **INST OUT** - ギターペダルの入力またはアンプへ接続します。
5. **XLR DI OUT** - DIレベルのミキサー卓、オーディオインターフェース、パワードスピーカーなどに接続するためのバランスXLR出力。
6. **CHANNELセレクトター** - G10TまたはG10TIIトランスミッターをレシーバーにドックさせ、**AUTO**に設定しておくとも自動でチャンネルを選択します。または、トランスミッターをレシーバーにドックさせ、チャンネル番号を設定して固定チャンネルを選択します。複数のワイヤレスユニットを使用する場合は、この方法をお勧めします。
7. **アンテナ** - ダイバーシティアンテナがトランスミッターからのRF信号を受信します。アンテナが覆われていないことを確認してください。
8. **受信LED** - 3つのLEDが受信したRF信号の状態を示します。*
9. **バッテリーLED** - 3つのLEDは、G10TまたはG10TIIがドックされているとき、あるいは使用中にバッテリー残量を示します。*

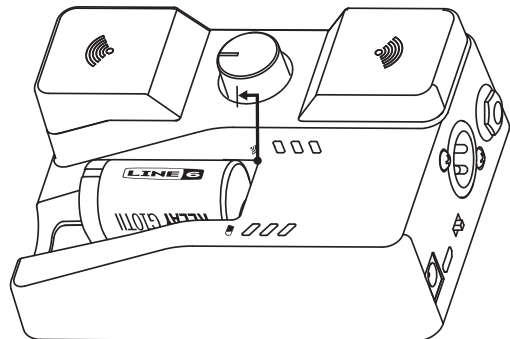
 **注意:** システムのLEDの状態に関する詳細は [12ページ](#)、「[G10Sレシーバーの詳細](#)」をご覧ください。

10. リリースラッチ - G10TまたはG10TIIが外れないように保持します。
トランスミッターを取り外すときは、トランスミッターを取り出しなが
らラッチを押し下げます。

11. G10TまたはG10TIIトランスミッターがドックされている - G10Tま
たはG10TIIトランスミッターをドックさせた状態でバッテリーを充電
し、トランスミッター側でチャンネルを設定します。

チャンネルセレクターを**AUTO**に設定しておくこと、G10S
レシーバーがスキャンを開始し、自動的にレシーバー
とトランスミッターを最適なチャンネルに設定します。

Relay G10Sシステムの保存と持ち運び - G10TまたはG10TIIトラン
スミッターを固定位置からずらすとカチッという音と共に接触が外れて電
源がオフになり、電池が消費されることはありません。



G10Sレシーバーの詳細

G10Sレシーバー(G10TまたはG10TIIトランスミッターがドックされている)		
LEDの状態		動作状態
バッテリーLED	緑色(1-2-3個のLEDが順次点灯)	G10TまたはGT10IIを充電中。
	3つの緑色LED(点灯)	G10TまたはGT10IIフルに充電済み。
RF LED	3つの赤色LED(点灯)	75%以上の干渉(使用不可能)。
	2つの赤色LED(点灯)	50%の干渉(狭い範囲内でのみ使用可能)。
	1つの赤色LED(点灯)	25%の干渉(使用可能、G10Sの電源がオンであることも示唆)。
バッテリーLED消灯 RF LED点灯	バッテリーLED消灯 RF LEDの赤色(3-2-1個のLEDが順次点灯)	G10TまたはGT10IIが正しくドックされていません。一度ドックを外してから再びドックさせてください。
	バッテリーLED消灯 RF LED: 3つの赤色LED(点灯)	MacまたはPCに接続後、Line 6 Updaterを開いた状態。
LEDが全て消灯		レシーバーに電源が送られていない。

G10Sレシーバー(G10TまたはG10TIIトランスミッターがドックされていない)

LEDの状態	動作状態	
バッテリーLED	3つの緑色LED(点灯)	送信を受信, 使用可能時間は4,5時間以上。
	2つの緑色LED(点灯)	送信を受信, 使用可能時間は3時間以上。
	1つの緑色LED(点灯)	送信を受信, 使用可能時間は1,5時間以上。
	1つの赤色LED(点灯)	送信を受信, 使用可能時間は30分以上。
	1つの赤色LED(点滅)	送信を受信, 使用可能時間は30分以下。
RF LED	3つの緑色LED(点灯)	送信を受信, 信号強度良好。
	2つの緑色LED(点灯)	送信を受信, 標準的な信号強度。
	1つの緑色LED(点灯)	送信を受信, 劣悪な信号強度。
	3つの赤色LED(点灯)	送信を受信できない, 75%以上の干渉 (使用不可能)。
	2つの赤色LED(点灯)	送信を受信できない, 50%の干渉 (狭い範囲内でのみ使用可能)。
	1つの赤色LED(点灯)	送信を受信できない, 25%の干渉 (使用可能, G10Sの電源がオンであることも示唆)。
	赤色 (3-2-1個のLEDが順次点灯)	G10Sチャンネルノブの設定はG10TIIが前回ドックされたときの設定から変更されています。
LEDが全て消灯	レシーバーに電源が送られていない。	

ご購入・お取扱いに関するお問い合わせ窓口

Line 6インフォメーションセンター

ナビダイヤル(全国共通番号)

TEL 0570-062-808

上記番号でつながらない場合は03-5488-5472におかけください。

受付時間 月曜～金曜 11:00～17:00 (土日・祝日・センター指定定休日を除く)

メールでのお問い合わせ

修理に関するお問い合わせ窓口

ヤマハ修理ご相談センター

ナビダイヤル(全国共通番号)

TEL 0570-012-808

上記番号でつながらない場合は053-460-4830におかけください。

受付時間 月曜～金曜 10:00～17:00 (土日・祝日・センター指定定休日を除く)

メールでのお問い合わせ

輸入発売元

株式会社ヤマハミュージックジャパン

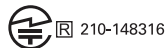
LM営業部 ギター営業推進課

〒108-8568 東京都港区高輪2-17-11

TEL 03-5488-6195

© 2021 Yamaha Guitar Group, Inc. 無断複製禁止。

Line 6、Line 6ロゴ、Relay及びSpiderは米国及び他の国々で登録されたYamaha Guitar Group, Inc.の商標です。



シリアル番号: _____